

テンメイニュース

第40号 2018年2月23日発行
 発行:NGO仙台テンメイ事務局 仙台市青葉区中山6-6-45
 TEL&FAX:022-279-1024 E-mail: atowa999@gmail.com HP:http://genkiup.net/



新年の挨拶

2018年がスタートしました。日頃、皆様には仙台テンメイの活動に協力頂き感謝申し上げます。お陰様で11年目の活動が楽しくスタートし、順調に継続出来ています。今年は今までに無い天候異常で農作物の不作、野菜の高騰が見られます。異常気象だけでなく社会も激変して来ていて、2極化がより進む様に思います。その中において豊かさとは何かが各自に問われる時で、いよいよ是まで培って来た能力の真価が発揮出来るチャンスです。

木内鶴彦さんが代表をするるるグリーン・ガイアの循環型村作り構想の社会実験も今年から始まります。我仙台テンメイもその実証実験に提案書を提出し、出来るだけ参画して行くつもりでいます。志、価値感を共有出来る新しき仲間にも恵まれ、いよいよ第2ステージへステップアップです。しっかりとした実践活動を通して、日々の生活を大切に、今、ここに集中し、謙虚に学び、悠々と楽しき、嬉しき、幸せの方向へ皆さんと進んで行きたいものです。暖かきご支援、協力を引き続きよろしくお願ひします



代表 大久保直政

新年の挨拶をする大久保代表

農場だより

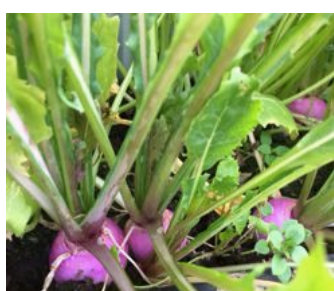
平成30年もだいぶ日が過ぎました。今年はずっと冷え込みの厳しい日が続く、外での作業はなかなか進みません。しかし、ビニールハウスの中は日中暖かく上着一枚脱いで作業です。生体エネルギー資材及び堆肥に肥料を散布し、ほうれん草、大根、コカブ、人参、絹さやえんどう豆、スナックエンドウ豆等の種蒔をしました。ほぼ予定通りの作業ができ野菜の生育も順調です。中でも絹さやえんどう豆は背丈が50センチ位に伸び白い花を咲かせています。

昨年は、年齢の事も考えずに張り切りすぎた計画で、前半でバテ気味になり、後半は蜂の刺で可成りのダメージを受け、今までのような長期のペースダウンが続きました。そのような状況下での12月に、今後の仙台テンメイの取り組みに弾みがつくような朗報があり、10年間待ち続けていて良かったなとつくづく思いました。今年はこの朗報を活かして行けるように、皆で勉強し実践に向けて取組んで行きたいと思えます。メンバーミーティングでお会いしましょう。

農場長 大平仁



大豆の脱穀作業



生育旺盛なコカブ



開花した絹さやえんどう



ほうれん草の双葉



大豆引きの指導をする大平農場長

餅つき会に参加して

12月29日の餅つきには、思いがけずに息子と参加することができました。

帰省する息子を名取空港まで迎えに行ったので、帰宅途中に名取農場に立ち寄った際に、大平農場長に「明日餅つきするから、お母さんと来たら？」の一言でした。

餅つき機で出来上がった餅しか知らない

息子にとって、臼と杵で作る昔ながらの

餅つきは初体験！

もち米を蒸して、蒸しあがった餅米を臼

に入れて、相の手と呼吸を合わせて、杵で

突くという一連の流れがあつて、杵の持ち方、



様々な種類の餅料理を堪能

らえて嬉しかったです。

息子も「俺もこれで、子どもに教えられるぜ！」などとすつかりその気になった様子です。

赤ちゃんのおしりのようにふっくらモチモチに出来上がった餅は、納豆餅・

あんこ餅・きな粉餅・雑煮として、食卓に豪勢に並べられて、みんなと歓談

しながら美味しくいただきました。ありがとうございました。



信念会に参加して



1月21日、栃木県小山市で天命塾恒例の信念会がありました。仙台からは5名が参加し、新幹線の座席を向い合わせにして弁当を食べたり、お菓子を回したりしてリラックスムード。空は快晴で気持ちよく、すっかり遠足気分です。



他にも、「金」を飲んで金運守した強者もいて、塩か金か興味は尽きません因みに御導師は塩をア○ゾ○で購入してるらしいです。

私は昨年が続いて2回目の参加でしたが、1年ぶりにお会いした杉浦御導師はお肌ピカピカで昨年よりも若々しく、大変お元気そうでした。その秘訣は：朝晩欠かさないヒマラヤ塩と水のおかげ

とのこと。

それだけ？ いえいえ、「塩と

水が大事」ということは常々、

大久保先生が話されていること

です。



乾杯！！

ぜひ来年参加して、宇宙エネルギーを注入しよう！

御導師の講話を伺ううち、もっと人生を楽しんでいいんだと思い「今年はSOS理論を活用するぞ！」と誓ったのでした。この信念会に参加すると運気がかなり上がるそうなのでこれから一年が楽しみです。今年参加できなかった方は



2018年言魂

行場 麻衣子

名取農場で見られる植物をシリーズで紹介しております。身近な場所で、時には名取農場に足を運んでいただき、直に植物と関わる機会を楽しみませんか。

【3】コモンタイム 和名…タチジヨコウソウ 多年草

産地…ヨーロッパ

薬効…鎮痙、抗菌、殺菌、去痰、鎮咳、消化促進、駆風、癒傷、収斂など

夏から初秋にかけての開花期に地上部を刈り取り乾燥させる。ハーブティーは消炎、殺菌効果、風邪の時など、のどの痛みをやわらげる。

※妊娠中は使用をしない

※高血圧の人は常用しない



コモンタイム

Thymus Vulgaris

【4】ミョウガ 和名…ミョウガ 多年草

産地…東アジア、日本

花序は花ミョウガ、ミョウガの子と呼ばれ薬味や漬もの、酢の物に。春の新芽をミョウガタケといい、柔らかい茎の部分を漬ものや汁の実などにする。

薬効…血液循環を促し、体を温める作用があるので、生葉または乾燥葉を刻んで布袋に入れ入浴剤に。



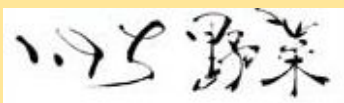
ミョウガ茎と花ミョウガ

Zingiber mioga

事務局より

・NGO仙台テンメイに入会を希望される方へ
入会申込書にご記入頂きFAX送信のうえ、お振込をお願いします。

・いのち野菜定期購入をご希望の方へ
申込用紙にご記入頂きFAX送信をお願いします。



【編集後記】

新年明けましておめでとうございます。個人的に、本格的に就農して約1年が経ち、1年間の作付け・出荷の流れが掴めてきたところでございます。秋口に、寒ぢぢみ菜を作付けしておけば良かった！とか、人参とごぼうをもっと増やしておけば良かった！、ほうれん草が鳥にやられた！寒さでスナック豌豆とソラマメの苗がやられた！など、来季への対策案がたくさん得られました。農業は本当に面白い！と実感しております。ようやくこれから暖かくなってまいります。皆様良き春をお迎えください。 西野